

単元名：

連携が命！アタック・プレルボール

(全8時間扱い中 第6時)

授業日時 令和3年11月8日(月)第4校時

授業学級 1年C組

授業会場 体育館

授業者

指導者

(1) ねらい

作戦などの話合いに貢献しようとするができる。

(2) 授業のポイント

- ・場面：得点につながる攻撃をするには、どうしたらよいのかについて考える。
- ・活動：チームの課題を共有し、課題解決に向けて練習やゲームを行う。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	【単元の学習問題】得点につながる攻撃をするには、どうしたらよいだろうか。		10
	1. 前時までの振り返りをし、本時の見通しをもつ。	◇得点につながるプレイに必要な準備行動や体の向きについて確認する。 ◇前時までの振り返りからチームごとの課題が多岐にわたっていることを確認し、学習課題を据える。	
	【学習課題】チームの課題を共有し、課題解決に向けて練習やゲームをしよう。		
展開	2. ミーティングの時間を設け、自分たちの課題とその解決策について話合いや、練習をする。	◇本時ではゲーム記録を取るためにタブレット端末を使用するため、使用方法を確認する。 ◇あらかじめ場面に応じた練習方法を提示し、スムーズにミーティングを進められるようにする。 ◇チームでどのような課題があるのかを挙げ、本時においてどのような練習をするのか、どのような意識で試合に取り組むのかを決定するように促す。	10
	3. ゲーム記録を取りながらゲームを行う。	◇ゲームの中に課題が出現した際に、どのように動けばよいか問い掛けをしたり、ゲーム記録を取っている生徒にプレイの評価をするように促したりする。 ◇ゲーム間の作戦タイムで、ゲーム記録を基に動きを改善する方法について話し合う時間を設ける。	25
終末	4. 本時のまとめをし、次時の見通しをもつ。	◇ゲーム終了後、タブレット端末でのゲーム記録を基に、チームで振り返りをする場を設ける。 ◇全体で振り返る場を設け、課題を解決するための方法について触れている生徒を取り上げ、次時のゲームに繋がるように全体で共有する。 【評価】作戦などの話合いに貢献しようとするができる。(観察・ワークシート)	5